地域と共にある学校づくり

信州型コミュニティスクール

北信地区活動だより

NO. 14(令和2年7月) 北信教育事務所生涯学習課 文責:指導主事 岡田 絵美

すべての公立小・中学校で信州型コミュニティスクール(以下、「信州型CS」)の 仕組みが整い、コミュニティスクールの充実に向けて、それぞれの学校や地域で工夫し た活動が広がっています。第14号では、新型コロナウイルス感染症による休業後の活 動について紹介します。

緑ヶ丘小



「放課後の消毒作業にPTAも協力」

新型コロナウイルス感染防止対策を行いながら、学校生活が始まって1ヶ月が過ぎました。これまでとは異なる対応に、学校現場も戸惑うことが多いかと思います。そんな中で、長野市立緑ヶ丘小学校では、PTAの皆さんが学校へ足を運んで、新型コロナウイルス感染防止対策に協力をしています。

子ども達の下校後、次の日の授業準備等の業務に加えて、毎日行う消毒作業は 先生方にとって大きな負担となっていたそうです。特に会議が入る日は、時間的 にも大変だったことから、学校とPTAとが連携し、会議がある毎週月曜日と木 曜日の消毒作業を保護者の皆さんが行っています。

■ 作業をスムーズに進める為の工夫

【参加者の募集】

作業の参加者は、長野市で多く使われている、Microsoft Forms(フォームズ)というサービスを使って募集されています。フォームズは、アンケート等を作成して送信し、その結果を表示できるアプリだそうです。緑ヶ丘小学校では、休業中も保護者との連絡にこのアプリを使っていたそうです。

参加者の割り振りは、PTA会長さんをはじめ、役員さんが集計して一覧表にします。当番表は学校から通知として配付し、保護者の皆さんに伝えられています。

【グループ分け】

集合した後は、PTA会長さんの短い挨拶があり、 すぐにグループ分けが行われました。グループ分け は、会長さんが2人ずつ組にして1年生の教室から 順番に割り振っていました。

初めて一緒に作業するペアもあったようですが、 作業を通じて会話も生まれ、保護者同士の新たなつ ながりもできていました。



【作業は短時間で~集合から終了まで長くても50分で~】

①作業内容が一目で分かる「作業シート」

作業の内容が、写真つきで1枚のシートになっています。何をするのかすぐ分かるので、細かな説明が必要ありません。また、後で見返す事ができる良さもあります。

作業に使う用具と共に渡されていました。

②実際の場所で説明

作業シートを渡すだけでなく、実際に作業場所へ行き、PTA役員さんが一通りの動きを皆さんにやって見せていました。

「椅子の背もたれやドアの取手等、子ども達が触る場所もお願いします」と感染症対策のポイントとなる大事な事柄についても説明されていました。

③作業終了は校内放送で

作業終了の目安は校内放送でも伝えられており、長時間にならないよう、配慮が されていました。作業が終わった方から流れ解散となっていました。







☆ 効率よく作業を進め、短時間で終えられることで、参加しやすい方が増え、 多くの皆さんに協力していただけます。

■先生の声、保護者の声



A先生

消毒の作業には通常20~30分かかります。児童の下校指導をして、会議を終えてからの消毒作業は本当に大変でした。保護者の皆さんに作業していただいて、とても助かっています。

非常に丁寧に消毒してくださるので、翌日安心して子ども達を迎 えることができます。



今年は参観日も無く、PTAの仕事もほとんど中止になりました。せめて自分にできることをしたいと思って参加しています。

「できる人が できる時に できる事を」

学校・家庭・地域が連携・協働していくコミュニティスクールの活動は、持続可能でありたいものです。多くの方が参加し易いような、時間設定や申込みの方法など、学校や地域の実情に合った方法を見つけていくことで、「できる人が、できる時に、できる事を」行える体制を整えていきましょう。そのためにも、学校のニーズや、地域の実情などの情報を共有する機会が大切です。

地域とともにある学校づくりの充実に向けて、学校や地域に出向いての信州型CSの基礎研修や実践事例の紹介などをします。お気軽に連絡していただけたらと思います。

■■お問い合わせ先■■

北信教育事務所生涯学習課 〒380-0836 長野市大字南長野南県町686-1 Tel: 026-234-9552 E-mail: hokushinkyo@pref.nagano.lg.jp